

1 調査の概要

(1) 調査目的

平成 27 年度の意識調査以降、男女共同参画社会に向けた取組が進む中、市民の意識と実態がどのように変化してきているかを把握するとともに、令和 3 年度に行う「第 3 次鹿児島市男女共同参画計画」策定作業の基礎資料とする。

(2) 調査対象

18 歳以上の市民 3,000 人（無作為抽出）

(3) 調査方法

郵送による配布・回収及びインターネット上での回収

(4) 調査期間

令和 2 年 8 月 7 日（金）～ 8 月 28 日（金）

(5) 回収結果

配布件数	有効回答数	有効回収率
3,000 件	1,178 件 (郵送：1,000 件 インターネット：178 件)	39.3%

(6) 集計上の留意点

- ① グラフ中の「n=」は、母数となるサンプル数(回答者数)を示している。
- ② 集計結果は百分率で算出し、四捨五入（小数点第 2 位）の関係上、百分率の合計が 100%にならない場合がある。
- ③ 前回調査や内閣府調査においては、今回調査とは単数回答／複数回答の違いや、選択肢の違いにより比較できていない場合がある。また、一部については比較できるように、類似の選択肢において比較を行う等の調整を行っている。

《参考》 本報告書で結果を引用した過去の調査

名称等	本報告書中における記載
平成 27 年度「男女共同参画に関する市民意識調査」（鹿児島市） (20 歳以上の男女 3,000 人、有効回答数 1,452 人)	前回調査
令和元年度「男女共同参画社会に関する世論調査」（内閣府） (18 歳以上の男女 5,000 人、有効回答数 2,645 人)	内閣府世論調査
平成 29 年度「男女間における暴力に関する調査」（内閣府） (20 歳以上の男女 5,000 人、有効回答数 3,376 人)	内閣府 DV 調査